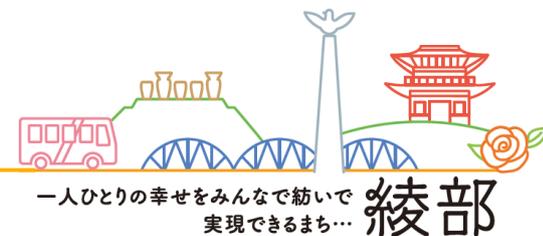
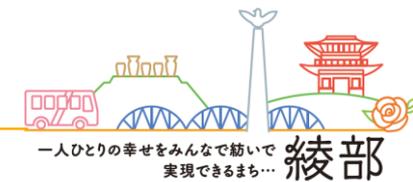


第3回旧市民センター跡地活用検討委員会資料



1. 基本コンセプトについて
2. 整備方針について
3. 整備内容について

1. 基本コンセプトについて



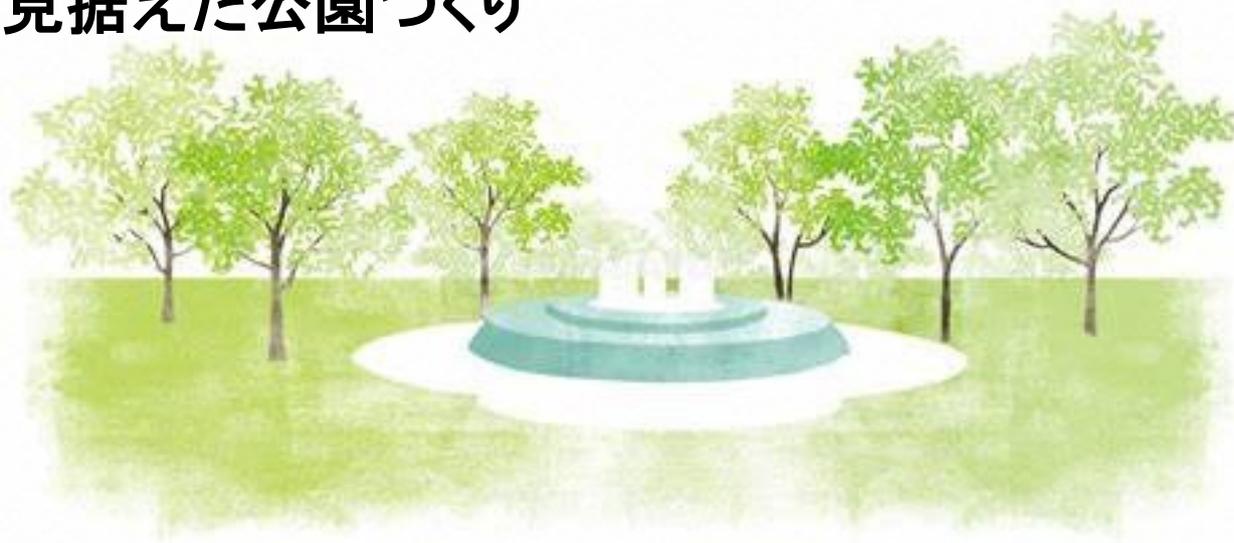
子どもからお年寄りまで様々な世代が集い、市民の工夫により多目的に利用することで、人々が集まり、未来へ夢や希望をつなぐ魅力あふれる公園づくりを目標とし、以下のように設定します。

誰もがいきいきと気持ちよく過ごせる

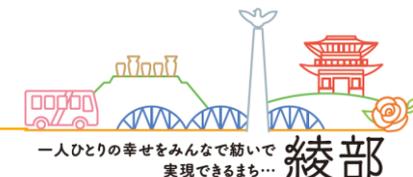


2. 整備方針について

1. 綾部の美しい景観を体感でき、和み、憩いの場となる公園づくり
2. 平和を愛する心をはぐくみ、未来へ伝える公園づくり
3. 人々が集い、多世代による交流が生まれる公園づくり
4. 誰もがいきいきと活動できる、多面的な機能を持つ公園づくり
5. 人々に愛され、気軽に訪れたいくなる公園づくり
6. バリアフリー化やユニバーサルデザインにより誰もが利用しやすい、
未来を見据えた公園づくり



3. 整備内容について



誰もがいきいきと気持ちよく過ごせる 未来へ夢や希望をつなぐ公園

整備方針						整備内容	具体的な整備例
1 綾部の美しい 景観を体感で き、和み、憩 いの場となる 公園づくり	2 平和を愛する 心をはぐくみ、 未来へ伝える 公園づくり	3 人々が集い、 多世代による 多様な交流が 生まれる公園 づくり	4 誰もがいきい きと活動でき る、多面的な 機能をもつ公 園づくり	5 人々に愛さ れ、気軽に訪 れたくなる公 園づくり	6 バリアフリー 化やユニバー サルデザイン により誰もが 利用しやす い、未来を見 据えた公園づ くり		
						立地を活かした整備を検討する。	紫水ヶ丘公園（平和塔）の眺望 由良川の眺望、シンボルロードの整備
						水無月まつりの会場、花火の観覧場所として活用できる ような整備を検討する。	野外ステージ、野外観客席、広場、シンボル ロード、電気（電源）設備、水道（給水）設備
						整備区域について、由良川堤防まで一体的に整備できる ように検討する。	堤防までの一体整備
						世界連邦都市宣言を再認識し、平和の発信につながるよ うな整備を検討する。	平和塔の眺望、平和のモニュメント
						誰もが気軽に訪れることができる場所としての整備を検 討する。	ベンチ、パーゴラ（四阿）、遊具、トイレ、花 壇、駐車場、駐輪場、シンボルロードの整備
						各種イベントの開催が可能なスペースを確保する。	野外ステージ、野外観客席、広場、コンテナハ ウス
						幅広い世代が多目的に活用できる空間や施設の整備を検 討する。	野外ステージ、野外観客席、広場、コンテナハ ウス、ベンチ、パーゴラ、遊具、花壇
						広く市民に親しまれる公園となるよう、公園名称等の公 募を検討する。	公園名称、施設名称の公募の検討、サインの設 置、ネーミングライツの検討
						公園施設の設置に当たっては、バリアフリー、ユニバー サルデザイン及び防災の観点についても検討する。	トイレ、駐車場、園路のバリアフリー化やユニ バーサルデザイン化、防災ベンチ
						遊具等を設置する際は、インクルーシブの視点を検討す る。	インクルーシブ遊具の検討
						公園を利用できるようトイレや駐車場など各種設備の設 置を検討する。	トイレ、駐車場、駐輪場、街灯、電気、水道 テーブル、椅子

立地を生かした整備

紫水ヶ丘公園（平和塔）の眺望、由良川の眺望、シンボルロードの整備

- 堤防との一体整備や階段の設置など、由良川（堤防上）にアクセスしやすいような整備
- 紫水ヶ丘公園の眺望確保
- 市道並松上町線を（仮称）水無月シンボルロードとしてグレードアップ整備を行い、公園と合わせて居心地のいい空間を創出。



北西方向



南東方向

水無月まつりの会場、花火の観覧場所

野外ステージ、野外観覧席、広場、シンボルロード、電気（電源）設備、水道（給水）設備

- イベントなどの開催スペースとして野外ステージ、野外観客席、広場
- 野外観客席を打ち上げ花火の方向に向けて設置すれば花火の観客席として活用できる
- 祭りの会場として人々が集えるスペースの確保（広場、シンボルロード）
- 屋台等を設置できるスペースの確保（広場、駐車場）
- イベント等の開催に必要なとなる供給施設は電源、水道

平和の発信

紫水ヶ丘の平和塔の眺望を意識した整備、平和のモニュメント

- 平和塔の眺望確保
- 寺山の眺望確保
- 平和のモニュメントの設置

誰もが気軽に訪れる

ベンチ、パーゴラ（四阿）、遊具、トイレ、花壇、駐車場、駐輪場、シンボルロードの整備

- 普段から気軽に利用できるようにするための最低必要な施設は、トイレ、駐車場、駐輪場、街灯
- 誰もが立ち寄りやすい親しみやすい空間の創出に、ベンチ、パーゴラ（四阿）、花壇
- シンボルロードの整備により公園と合わせて、訪れたいくなる居心地のいい空間の創出

イベントスペースの確保

野外ステージ、野外観客席、広場、コンテナハウス、電気（電源）設備、水道（給水）設備

- イベントなどの開催スペースとして野外ステージ、野外観客席、広場
- イベント等の開催に必要な供給施設は電源、水道
- 用途を限定せず、利用者の創意工夫で多目的に利用できるスペースの確保（野外ステージ、野外観客席、広場、コンテナハウス）

多目的に活用できる空間や施設

野外ステージ、野外観客席、広場、コンテナハウス、ベンチ、パーゴラ（四阿）、遊具、花壇、電気（電源）設備、水道（給水）設備

- イベントなどの開催スペースとして野外ステージ、野外観客席、広場
- 電源、給水設備
- 用途を限定せず、利用者の創意工夫で多目的に利用できるスペースの確保（野外ステージ、野外観客席、広場、コンテナハウス）
- 花壇や遊具の設置により、普段から特段の目的が無くても利用できる場所に

公園名称などの公募

公園名称、施設名称の公募の検討、サインの設置、ネーミングライツの検討

- 公園名称の公募
- 各種施設名称（野外ステージ・観客席、広場など）
- 公園名称のサインを設置
- 施設名称を定めた場合はサインの設置
- 維持管理費確保のためネーミングライツ等の検討（各施設名、ベンチ）

バリアフリー・ユニバーサルデザイン・防災機能

トイレ、駐車場、園路のバリアフリー化やユニバーサルデザイン化、防災ベンチや防災四阿など防災仕様施設の検討、ソーラー発電設備の設置検討

- トイレ、駐車場、駐輪場、園路、公園施設などは綾部市移動等円滑化のために必要な特定道路の構造及び特定公園施設の設置の基準に関する条例に定める基準に沿って整備（バリアフリー化）
- 各施設には可能な限りユニバーサルデザインを取り入れる。
- 防災仕様のできるものとしてトイレ、ベンチ、テーブル、パーゴラ（四阿）など
- ソーラーシステムの設置は、災害時の非常用電源としての活用のほか、平時は電気代の節約（街灯など）につながる。

インクルーシブ遊具

インクルーシブ遊具などの検討

- 障害のある子もない子も、誰もが一緒に遊べるインクルーシブ遊具の設置を検討

必要な設備・機能

トイレ、駐車場、駐輪場、街灯、電気（電源）、水道（給水）設備、テーブル、椅子（ベンチ）

- 普段から気軽に利用できるようにするための最低必要な施設は、トイレ、駐車場、駐輪場、街灯
- 多用途での利用を可能にするために必要な設備として電気（電源）設備、水道（給水）設備